

学区の様子

1 本学区について

旧飯山満農村地域と、昭和 37 年頃より東京のベッドタウンとして JR 津田沼駅及び京成津田沼駅へ 10 分以内という交通の便利な新京成電鉄の二つの駅（前原駅、薬円台駅）があるために造成された振興住宅地よりなっている。また、東葉高速鉄道の開通、飯山満駅の開通に伴い、児童数や学区の様子も大きく変化することが見込まれる。本学区の構成は二宮 1 丁目、二宮 2 丁目、前原西 8 丁目、飯山満 2 丁目飯山満 3 丁目、滝台町、滝台 2 丁目の各町からなっている。

2 保護者の方々の特性

保護者層は、共働き、核家族が多く、出身地も全国にわたっている。また、教育について大変熱心な保護者の方々が多く、学校に対して、大変に協力的である。